

「活動性結核における重症薬疹発症関連因子の探索」

臨床研究へのご協力をお願い

結核と診断され、治療を行われた患者さんには薬疹という皮膚が赤くなったり痒くなったりする副作用が現れることがあります。一般的に痒みやアレルギーを抑える薬を使えば薬疹は治まることが多いですが、まれに重症な薬疹が出現すると結核治療を長期に中断したり、その後の結核治療に時間を必要とする場合があります。

現在、結核治療薬による薬疹の原因は明らかにされていません。そのため、重症な薬疹が発症しやすい原因を探索することは、今後の結核治療を受ける患者さんにとって有用な情報になると考えております。

調査対象は2019年1月1日～2025年12月31日の間に東名古屋病院で結核治療を受けた患者さんとし、年齢、性別、既往歴、服用薬、臨床検査値、副作用症状について診療録より情報を取得します。

本研究では、日常診療として行っている内容を振り返って検討するものであり、これにより患者さんに新たな負担が生じることはありません。患者さんの個々の情報は匿名化された状態で取り扱われます。専門の学会や学術情報誌に発表されることもありますが、患者さんのプライバシーは十分に尊重されます。結果発表の際に患者さんの個人に関する情報（氏名など）が外部に公表されることは一切ありません。

ご自身のデータを研究に使わないで欲しいと希望される場合は、下記の連絡先までご連絡ください。患者さんに関するデータは削除いたします。データ利用を拒まれることで患者さんに不利益は生じません。ただし、すでに研究発表が論文などで公表されている場合には、その結果を訂正できませんのでご了承ください。

本研究に関する研究計画書および研究の方法に関する資料を入手または閲覧されたい場合は、下記の連絡先までご連絡ください。

連絡先：〒465-8620 愛知県名古屋市名東区梅森坂 5-101

国立病院機構東名古屋病院 薬剤部

研究責任者 中村 あゆみ

電話番号：052-801-1151（代表）